

# 平成29年 広島県鉱工業生産・出荷・在庫指数（速報）

広島県の鉱工業生産・出荷・在庫指数(平成22年平均=100)について、平成29年の動きを速報として取りまとめた。

## 1 概況

### ～ 生産は6年連続上昇、出荷は6年ぶりの低下、在庫は2年連続上昇～

- 平成29年の鉱工業指数は、生産(前年比0.7%)・在庫(前年比6.8%)ともに前年比は上昇したが、出荷(前年比▲0.3%)は低下した。
- 四半期でみると、生産・出荷ともⅠ期～Ⅱ期は前期を下回ったが、Ⅲ期以降は前期を上回り、在庫はⅢ期を除いて前期を上回った。

《生産》Ⅰ期…111.1, Ⅱ期…109.5, Ⅲ期…110.0, Ⅳ期…111.8

《出荷》Ⅰ期…107.1, Ⅱ期…105.9, Ⅲ期…106.5, Ⅳ期…109.6

《在庫》Ⅰ期…122.6, Ⅱ期…125.6, Ⅲ期…116.6, Ⅳ期…128.7

### (1) 生産

- ・生産指数は110.9、前年比0.7%上昇(6年連続)。
- ・業種別にみると、前年比では、一般機械工業(総合)、プラスチック製品工業、非鉄金属工業など11業種で上昇、電子部品・デバイス工業、輸送機械工業、食料品・たばこ工業など7業種で低下。

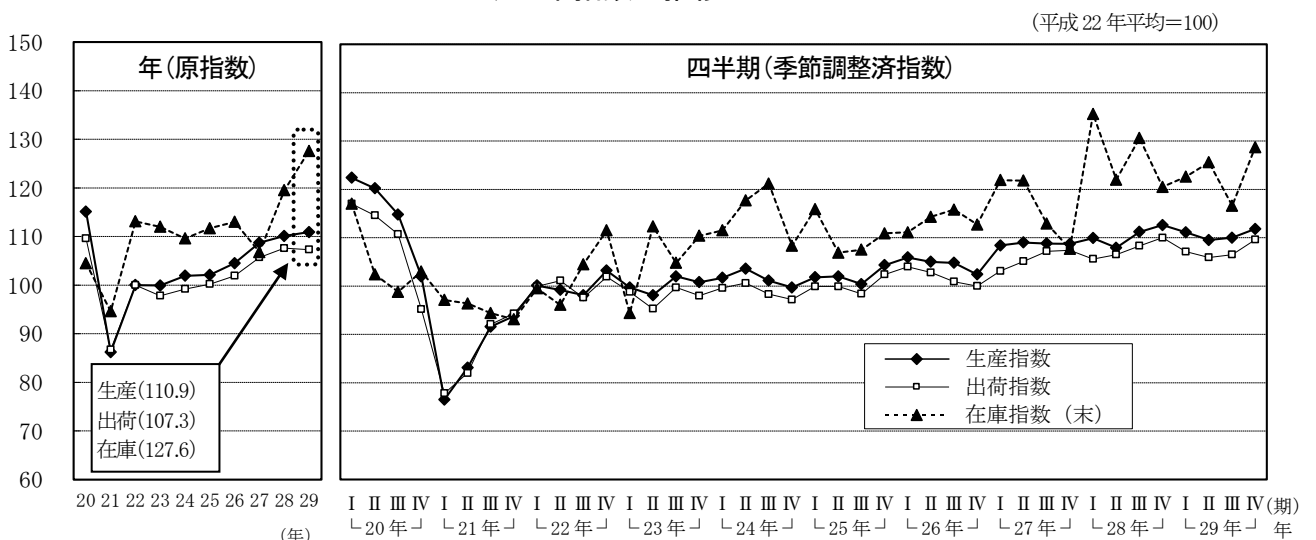
### (2) 出荷

- ・出荷指数は107.3、前年比▲0.3%低下(6年ぶり)。
- ・業種別にみると、前年比では、電気・情報通信機械工業、一般機械工業(総合)、プラスチック製品工業など8業種で上昇、化学工業は横ばい、電子部品・デバイス工業、輸送機械工業、食料品・たばこ工業など9業種で低下。

### (3) 在庫

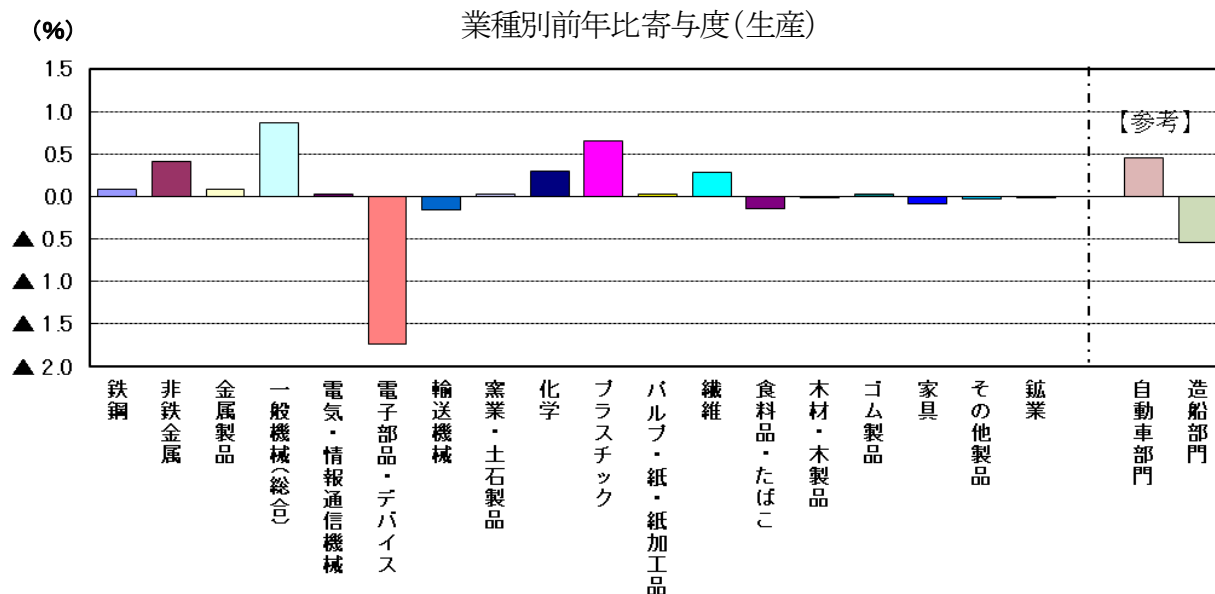
- ・在庫指数は127.6、前年比6.8%上昇(2年連続)。
- ・業種別にみると、前年比では、輸送機械工業、化学工業、電気機械工業(総合)など7業種で上昇、鉱業は横ばい、鉄鋼業、その他製品工業、一般機械工業(総合)など9業種で低下。

## 鉱工業指数の推移



## 2 生産の業種別動向（寄与度順）

上昇した主な業種	前年比	上昇した主な品目
一般機械工業（総合）	5.3%	ショベル系掘削機，半導体製造装置，個装・内装機械
プラスチック製品工業	11.1%	光学フィルム，機械器具部品，日用品・雑貨
非鉄金属工業	8.3%	アルミニウムダイカスト，アルミニウム鋳物，粗鉛
低下した主な業種	前年比	低下した主な品目
電子部品・デバイス工業	▲24.8%	半導体集積回路，パッシブ型液晶素子（液晶パネル），パッシブ型液晶モジュール
輸送機械工業	▲0.4%	鋼船新造，ディーゼルエンジン，船用蒸気タービン
食料品・たばこ工業	▲4.9%	乳飲料，しょうゆ，海藻加工品



## 3 主要業種の生産動向（左側が平成28年分，右側が平成29年分）

- (1) 鉄鋼業（生産指数 91.9 → 93.2）
  - ・生産指数は，前年比 1.4%上昇（5年ぶり）。
  - ・上昇した主な品目は，亜鉛めっき鋼板，特殊鋼熱間圧延鋼材，特殊鋼冷間仕上鋼材。
- (2) 一般機械工業（総合）（生産指数 119.0 → 125.3）
  - ・生産指数は，前年比 5.3%上昇（2年連続）。
  - ・上昇した主な品目は，ショベル系掘削機，半導体製造装置，個装・内装機械。
- (3) 電気機械工業（総合）（生産指数 105.0 → 89.7）
  - ・生産指数は，前年比 ▲14.6%低下（4年ぶり）。
  - ・低下した主な品目は，半導体集積回路（電デバ），携帯電話（電気・情報），電気計器（電気・情報）。
- (4) 自動車部門（生産指数 132.7 → 134.6）
  - ・生産指数は，前年比 1.4%上昇（6年連続）。
  - ・上昇した主な品目は，ガソリンエンジン，普通自動車，自動車用電気照明器具。
- (5) 造船部門（生産指数 83.5 → 76.7）
  - ・生産指数は，前年比 ▲8.1%低下（2年連続）。
  - ・低下した主な品目は，鋼船新造，船用蒸気タービン，船体ブロック。

確報については，平成30年8月頃に県ホームページ等で公表予定